



# T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーは分かちあいの心』

～Rotary Shares～  
国際ロータリークラブ会長

発行日 2008年3月17日

No. 28

『一步一步進もう』

## W E E K L Y R E P O R T

～Let's Move Forward Step by Step～  
東京六本木ロータリークラブ会長



平成20年3月3日

卓話『今からでも遅くない—人生改革のすすめ—』  
ダイヤル・サービス株式会社 代表取締役社長・CEO

今野 由梨 様



皆さんこんにちは、今野でございます。私の72年の人生には大きな転機がいくつかあったと思いますが、転機というのは自分では分からないものですね。時間がたって経験を重ねて、ある日謎が解けたように、あの経験はこのことのためだったんだと気づくのです。

私は三重県の桑名のごく普通の両親から6人姉妹の次女として生まれました。母は戦中戦後の食糧難の時代に自分と他者というものを考えるきっかけを与えてくれました。父は大好きなカメラを、母は着物を売って食べ物に換えました。母はそうして得た貴重な食料の半分を、乳飲み子を抱えておっぱいが出ない町内の若いお母さんたちに配っていたんです。戦災で桑名が全焼した9歳の時、私は両親と離れて一人逃げ惑い、もう死ぬかと思って思わず、神様、私まだ死にたくない、もし生かしてくれたら一生懸命働いて子供が戦争で死なないような仕事をしますからと、心の中で叫びました。生きて翌朝を迎えることができた時、私は大変なことに気がつきました。相手が人間だったら忘れたふりも出来るけど、約束したのが神様なのです。

私はその日からカチッとスイッチが入って、勉強しなければいけない、アメリカでたくさんお友達を作って戦争で子どもたちが死なないようにしなければいけない。それにはどうしたら大人を説得して東京の大学に行けるのかということで親との大戦争になりました。結論から言うと大学には行ったけれど、私が目指した会社は全部男子のみで就職試験も受けさせてもらえませんでした。そのおかげで日本の女性起業家第1号という道を歩き始めることになります。だから何でも、そのとき経験している瞬間は、なんで私だけこんなことかと思うんですが、それは全て意味がある。ともかく必ず道は開けるという気持ちで、こう思ったことは全部やってみました。

今の私の仕事はダイヤルサービスですが、最初にやったのは「赤ちゃん110番」。1969年、日本は高度経済成長の真っ只中。若者も就職列車に詰め込まれて地方からやってくる。隣に誰が住んでいるか分からない東京で若者たちが子どもを生み、子育てが始まる。新聞は来る日も来る日も子殺しの事件を報じていました。若い母親が育児ノイローゼになって子どもをコインロッカーに置き去りにしたというような事件が相次ぎました。その当時の一般的な見方として近頃の女たちはという言葉で切り捨てられようとしていましたが、私たちの会社では、苦しくても人々から感謝される仕事をしましょと、社員の人たちに励まされて始めたのです。

これは日本だけでなく世界でオンリーワンの電話相談サービスです。受話器を上げれば電話の向こうに経験豊かなカウンセラーがいて、田舎のお母さん、お姑さんに代わって相談に乗ってくれる。それを始めた日、電話局の電話回線がパンクして、私は初日からこれは法律違反であると怒られました。当時の法律では電話を使ったビジネスができるのは電電公社だけ。でももうその時は止められない。なぜなら電話の向こうのお母さんたちから電話回線をパンクさせる勢いで電話がかかってきて、止めないでくださいというんです。この辺の電電公社との対戦記だけでも1冊の本が書けるくらいエピソードがあります。その後も子ども110番、熟年110番、外国人の方々のための110番、セクハラホットライン、企業倫理ホットラインをやらせていただいております。

時間になってしまいました。今日はありがとうございました。





## ■ ニコニコBOX情報

片岡 雅敦さん

仕事が入り京都西南RC 35周年記念式典へ参加出来なくなってしまいました。申し訳ございません。

松本 智さん

お久しぶりです。しばらく忙しくしており欠席が続いてしまいました。竹中さんのお話を楽しみにしております。

宇佐見 千嘉さん

本日の卓話を楽しみにいたしております。  
竹中平蔵様よろしくお願い申し上げます。

安間 百合子さん

竹中先生、お足元の悪い中をありがとうございます。

大橋 寛治さん

荻田会長「ニューヨーク グリークラブ オブ トーキョー」は、素晴らしいコンサートでした。大成功をお慶び申し上げます。

岡田 達雄さん

12日は、東京荏原RCで卓話をさせていただきます。

小嶋 禮子さん

竹中平蔵さまの卓話今日は楽しみにして参りました。むづかしいお話で理解できるか心配です。

立石 有樹子さん

今日の竹中先生の卓話を楽しみにしております。

山口 富久さん

タイガースファンのひとりとして竹中先生のご来訪を歓迎いたします。

安井 悦子さん

竹中平蔵様 本日の卓話ありがとうございます。しっかり勉強させていただきます。

浅田 豊久さん

あたたかい日が続くようになりました。

3月10日 合計 50,000円  
累計 2,698,500円



4月4日(金)に東京杉並RCの20周年記念式典がヒルトン東京で開催されます。  
記念講演(15:30~16:45 藤原正彦教授)は無料。  
記念式典(17:00~)は登録料20,000円。  
参加希望の方は事務局までお知らせ下さい。

## ■ 本日のプログラム

平成20年3月17日

卓話『日本のこれからを考える』

千葉商科大学 学長

島田 晴雄 様

プロフィール

1943年東京都生まれ。慶應義塾大学大学院修了後、米国ウィスコンシン大学で博士号取得。

財政制度等審議会委員、観光立国推進戦略会議委員、対日投資有識者会議座長、消費者行政推進会議委員などをつとめ、とりわけ2001年9月より2006年9月まで内閣府特命顧問として小泉政権の政策支援に携わった。また、2004年4月より富士通総研経済研究所理事長もつとめる。2007年4月より慶應義塾大学名誉教授。

近著に、『これがMBOだ!』(共著)(かんき出版2007年)、『雇用改革～「雇用の質」を改善せよ』(共著)(東洋経済新報社2007年)、『少子化克服への最終処方箋』(共著)(ダイヤモンド社2007年)、『成功する!「地方発ビジネス」の進め方』(かんき出版2006年)、『雇用を創る構造改革』(日本経済新聞社2004年)等。

## ■ 次回のプログラム

平成20年3月24日

『クラブ協議会』

## クラブからのお知らせ

3月10日例会より

### ● 幹事

- 3月3日の理事会の報告事項を週報に掲載しました。
- 2008~2009年度版のロータリー手帳(1部630円)の予約を受け付けています。申込みは事務局まで。

### ● 親睦ゴルフのご案内

- 5月16日(金)、葉山国際カンツリークラブでプレー代は15,715円(キャディ付き)です。申し込みは世話人(脇若、安井)まで。4組16人で締め切ります。

### ● ワイン同好会より

- 3月17日(月)のワイン同好会には、ワインの持ち込みは必要ありません。

## 東京六本木ロータリークラブ

会長 荻田 吉夫 幹事 岡田 達雄

会報・広報  
委員長

安井 悦子

会報・広報  
副委員長

片岡 雅敦

事務局 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>